

復興へ、ともに

⑦

このコーナーでは全国の地方公共団体から
南三陸町に派遣されている職員を紹介します。



氏名
野口 実基
派遣元
宮城県
所属
復興企画課課長補佐

昨年6月に派遣され、1年5か月になります。この間、役場の皆さんをはじめ、町民の皆さん方が、それぞれのお立場で、復興しようと、一生懸命に、今できることに取り組まれている姿を見て、とても元気をいただいております。私も微力ながら、南三陸町の一日も早い復興のため、全力で応援させていただきます。



氏名
島原 弘昭
派遣元
宮城県
所属
復興事業推進課（用地班）

4月から復興事業推進課用地班で復興事業に係る用地買収事務に従事しております。復興事業推進課の半数は派遣されている職員であるため、職場では全国各地の方々が飛び交っております。特に関西弁の勢力が強く、だいぶ感化されている今日この頃です。一日も早い町の復興のため全力で頑張りますので、よろしくお願いします。



氏名
新井 英司
派遣元
東京都世田谷区
所属
産業振興課（観光振興係）

7か月前、初めて南三陸町に来ました。実際に現地に立ち、被災した地域をこの目で見るとその大変さに声を失う思いがしました。でも、町でお会いする方々が、一步前に進もうとしている気持ちが痛いほど感じられました。海、山、川、そして人、本当に素晴らしい南三陸町のファンとして、復興への確かな足音が聞こえて来るよう尽力したいと思っています。



氏名
若子 尚弘
派遣元
愛知県豊橋市
所属
環境対策課（環境対策係）

このまちに来たとき、昔のまちなみの写真を見て震災前のまちの空気に触れてみたかったと思いました。

今は、新しく生まれ変わった、昔のように活気があって笑顔があふれる南三陸町に何年後かに出会いたいと思っています。



氏名
塚田 博
派遣元
東京都世田谷区
所属
建設課（施設整備係）

4月から1年間、建設課で建築指導や公共建築物の設計施工などの業務を行っています。町内の被害は報道などで知っていたつもりでしたが、訪れて改めて被害の甚大なことを知りました。建設課は多忙を極めておられ、派遣職員も多く、私たち世田谷職員3名も一緒に業務を行っています。公共建築物など一日も早く復旧し、皆さんのが安全・安心な生活を送られるよう、一生懸命仕事をしていきたいと思っています。



氏名
小松祐治
派遣元
宮城県教育委員会
所属
教育委員会 生涯学習課

生まれも育ちも南三陸町。学校現場（教員）から4月に県より派遣されました。学校教育の復興はもちろん、町全体の復興が求められる今日、これらの仕事にかかわることに責任をもって取り組んでいきます。“地元出身だからこそできること”に目を向けて、子供たちの将来へ希望のある街づくりをしていきたいです。よろしくお願いします。

編集後記

▶今月号の表紙は、当町の復興応援大使妃乃あんじさんによる、フラダンスのダンスレッスンの風景を使用しました。妃乃大使は昨年10月に宝塚歌劇団を卒業され、現在は地元大阪でダンス講師としてご活躍されています。震災後、ボランティアとして当町に対しても様々な支援をいただいたことが縁となり、6月から復興応援大使になっていただいております。関連記事が13ページに掲載されていますが、フラダンスのほか、バレエエクササイズなども引き続き開催される予定になっていますので、興味のある方はお気軽にご参加ください。

畠山

わが家のアイドル



山内 美乃ちゃん

(@吉野沢)

平成24年2月21日生まれ

パパ 靖裕さん

ママ 美由記さん

おうちの方から一言

4人目として産まれた美乃。強く、優しい子に育ってね。